

News Release

平成 30 年 3 月 30 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

医療法人愛誠会に対し、 「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」および 「地域元気プログラム」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、医療法人愛誠会（本部：鹿児島県曾於市、理事長：徳留稔、以下「当法人」という。）に対し、「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ 健康格付」という。）および「地域元気プログラム」に基づく融資を実施しました。

「DBJ 健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。また、「地域元気プログラム」は、地域ごとの強みや潜在力を活かした成長を後押しする DBJ 独自の取り組みです。南九州支店では、「南九州「食、健康、環境・エネルギー」先進地域化プロジェクト」をテーマに、鹿児島県および宮崎県の企業に対して、情報面・資金面でのサポートに取り組んでいます。

当法人は、「患者様に安心して頂き、自らも受けたい医療を追求します。」を理念に、鹿児島県曾於市において昭南病院を中心に医療・介護事業を幅広く展開し、高齢化が進む曾於地域の健康をサポートしています。また職員が安心し、納得して働ける環境を整備すべく、健康経営にも積極的に取り組んでいます。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 産業医や保健師が積極的に職員の健康管理の推進に関与しながら、健康診断や保健指導を働きかけた結果、高位の二次検診受診率や保健指導実施率を達成している点
- (2) 健診データ、ストレスチェックデータ等を活用したデータ分析に着手しているほか、e-ラーニングを活用した生活習慣病、メンタルヘルス等、職員の健康リテラシー向上への取り組みを推進している点
- (3) 医師・薬剤師の週 4 日勤務をはじめとした、独自制度の導入に加え、継続的な従業員満足度調査を踏まえた職場環境改善の取り組みや各種の制度の整備により、働きやすい職場環境整備、風土の醸成に努めている点

その結果、当法人は「従業員の健康配慮への取り組みが優れている」という格付を取得しました。

News Release

また、本件は、今回の医療用設備更新を、診療機能強化および地域医療の充実・活性化にも資する取り組みとして評価したうえで、「地域元気プログラム」の対象として認定し、融資を実施したものです。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営や地域の成長に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

南九州支店 電話番号 ０９９－２２６－２６６６